Q1

レベル🍁🍁🍁

同じ種の生き物の間でも
形や大きさ等に個性があること
を何という？

① 生態系の多様性
② 種の多様性
③ 遺伝子の多様性

Q1

レベル🍁🍁🍁

答え：③ 遺伝子の多様性

同じ種の中でも遺伝子が違うと、形や大きさなど、多様な個性が生まれます。いろいろな性質の個体が生まれるので、環境の変化に対応できる可能性が高くなります。

Q2

レベル

私たちの豊かな暮らしは、

「〇〇の恵み」

のおかげです。

① 弱肉強食　② 食物連鎖

③ 生物多様性

Q2

レベル

答え：③ 生物多様性

水や食べ物、空気は、すべて生き物からいただいています。生き物や自然環境は災害を防いだり、私たちの心に癒しを与えてくれたりする存在でもあります。

　私たちの豊かな暮らしは、「生物多様性の恵み」に支えられています。

Q3

レベル

500系新幹線の先頭車両の形は、
どの生き物がヒントになった？

① フクロウ

② モズ

③ カワセミ

Q3

レベル🍁🍁🍁

答え：③ カワセミ

５００系新幹線の先頭車は、空気抵抗を軽減させるためにカワセミのくちばしのように、先端が長細い形状になっています。

Q4

レベル🍁🍁🍁

この標本のバッタは

何というバッタ？

（バッタシートを参考にしてね）

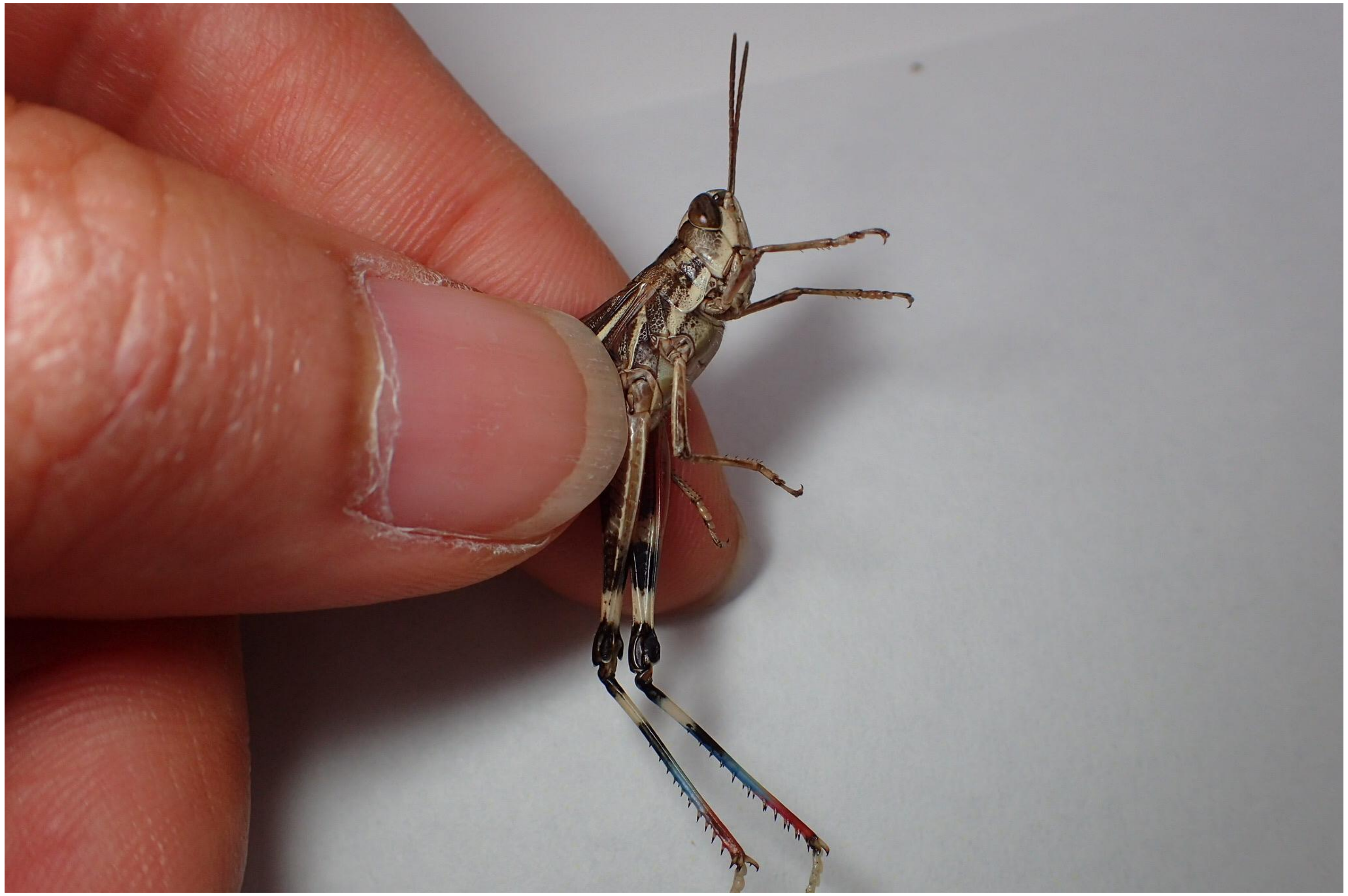
① ショウリョウバッタ

② トノサマバッタ

③ マダラバッタ

Q4

レベル



標本と同じバッタです

Q4

レベル

答え：③ マダラバッタ

丸い顔で、3色の脚が特徴的なマダラバッタが正解です。①ショウリョウバッタは顔が三角形で、トノサマバッタはマダラバッタよりも大きく、脚に3色の模様がありません。

Q5

レベル

外来種を広めないための3原則
「入れない」、「拡げない」
あとひとつは何？

① 育てない

② 大切にしない

③ 捨てない

Q5 レベル

答え：③ 捨てない

外来種被害予防3原則

1. 入れない：外来種を持ち込まない
2. 拡げない：すでに野外にいる外来種を他の地域に拡げない
3. 捨てない：飼育・栽培している外来種を適切に管理し、捨てない

Q6

レベル

タイワンウチワヤンマは
次のどれに当てはまる？

① 在来種　② 外来種

③外来種ではない移入種

Q6

レベル🍁🍁🍁

答え：③外来種ではない移入種

もともと生息していなかったので在来種ではなく、移入種です。ただし、人が持ち込んだわけではないので、外来種には該当しません。

Q7

レベル🍁🍁🍁

（ヒントはありません。頑張って！！）

玉虫色という言葉の由来になった

タマムシは、次のどれ？

（タマムシだと思う写真の番号を書いてね）

問7 写真①

問7 写真②

問7 写真③

Q7 レベル🍁🍁🍁

答え：③の写真

①はハンミョウ、②はオオキンカメムシです。これらの生き物には、宝石のような光沢がありますが、このような光沢を「構造色」といいます。

Q8

レベル🍁🍁🍁

（ヒントはありません。頑張って！！）

日本に生息するカタツムリの多くは、殻が右巻きです。左巻きのカタツムリが珍しいのはなぜ？

①敵に食べられやすいから

②エサを見つけにくいから

③子どもを残しにくいから

Q8 レベル🍁🍁🍁

答え：③子どもを残しにくいから

殻の巻く方向が違うと、体の構造が反対になるため、逆巻きのカタツムリの間では、うまく交尾できません。突然変異で左巻きのカタツムリが現れても、周りが右巻きでいっぱいなので、子ども残すことが難しいのです。